

学校だより4月号

令和4年4月7日



下和泉小だより

横浜市立下和泉小学校

入学・進級おめでとうございます

校長 船木 淳

「笑顔がすてき いいこといっぱい 下和泉」
この言葉を大切にしてほしい。

3月18日、卒業生に伝えた言葉です。これは、下和泉小学校の学校目標です。子どもたちの未来には、楽しいことや心躍ることがたくさん待っています。けれども、苦しいことや辛いことも同じように経験するでしょう。そんな時、助け合い、支え合い、みんな笑顔になれるような仲間であってほしいという願いを込めて話しました。



笑顔にもいろいろな種類があります。誰かの役に立ったときの笑顔、何かができるようになったときの笑顔、自分の力でやり遂げたときの笑顔、友達と思いが通じ合ったときの笑顔。きっとその笑顔の過程には、一人で悩んだ時間や、本気になって取り組んだ瞬間、厳しい練習を乗り越えた経験があるはずです。笑顔へたどりつく道筋を大切に、学校では、「ふれあい」「認め合い」「学び合い」を通して、「いいこと」があふれる学級づくり・学年づくり・学校づくりを目指していきます。

学校は「生き物」だと言われます。子どもたち一人一人の感情や体調、心のもちようによって、毎日その表情を変え、思いもよらないことが起きます。それは「いいこと」ばかりではないかもしれませんが、そんなときこそ成長のチャンスだととらえ、現実に向き合い、子どもたちの自己肯定感の育成を目指したいと思います。

コロナ禍で迎える3回目の新年度。制限のある中での学校生活が続きますが、本日62名の新入生を迎え、そして在校生も1学年ずつ進級して、410名の笑顔の中、令和4年度がスタートしました。

昨日、新6年生が登校し、新入生を迎える準備をしっかりとやり遂げてくれました。どの子ども、気持ち新たに、下和泉小学校の最高学年になるという自覚をもっていてくれることがうれしいです。私たち教職員も力を合わせ、地域や保護者の皆様とともに実り豊かな1年を築いていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。